

▶ 支援はどうして集まっているんですか？

学生1人1人の切実な声が 支援者に届いてここまで実施

取り組みそのものが大手メディアや地域で注目されたことで届く支援もありますが、多くは学生1人1人の切実な声を地域や民青・大学OBOGなどの支援者に伝えることで支援が寄せられました。

具体的には「財布に88円しかなかったので、このタイミングで(支援は)助かる」「一人暮らしをしてからフルーツ・お菓子を(頂いて)初めて食べた」など、学生の切実な声に突き動かされて学生の困難さを実感されているからです。みなさん1人1人の声がこの取り組みをここまで継続できている原点です。



日本民主青年同盟 神奈川県委員会



テレビ朝日での報道 2020年9月13日